

○ウェイマス・プレジャー栈橋 (Weymouth Pleasure Pier)



供用開始年	1840年
所有者	Weymouth & Portland BC
栈橋位置	Weymouth, Dorset, DT4 8TA
栈橋延長	397m(1300ft)



1840 年に、河口にある港湾の北側にウェイマス・エスプラナード(Weymouth Esplanade)と云う水際散策路の延長として、杭式の栈橋が建設された。入り口付近に劇場も整備された。1930 年代初期の港湾整備により、この栈橋に代わって、新たに

1300ft のコンクリート杭の栈橋が建設された。1961 年には劇場も再建され、1970 年代には英仏海峡フェリーの基地として、周辺の埋め立てなど港湾の整備が進んだ。1993 年に焼失し再建された劇場 (Alexandra Garden Theater) は、各種のアミューズメントを提供している。

2005 年に、ウェーマス市は栈橋の再開発計画の策定に乗り出した。ウェーマスは2012 年のロンドン・オリンピックにおけるヨット競技の会場となる栄誉を獲得した。これを機にパビリオン、栈橋、フェリー・ターミナル、劇場、ホテル、ショッピングモール、マリーナ付アパート等を建設し、周辺を一体的に再開発しようとする構想である。このうち、地上49m(160ft)のタワー(70 人乗り)がヨット競技を展望する場所として3.5 百万ポンドの費用をかけて先行的に建設され、2012 年6 月に供用を開始した。2013 年1月に、市はプレジャー栈橋の構造上の健全度に関する報告書を受領した。この報告書によれば、プレジャー栈橋は、特にデッキの下部構造が、構造的に極めて脆弱な状態に

あり、必要な補修を行わない場合には一般への供用を差し止めるべきであるという指摘である。市は、パッチアップの応急措置をとって急場をしのぐこととしているが、主要部材がこの10 年以内に機能を失うことが懸念されている。

